

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年10月3日

分任支出負担行為担当官
東京空港整備事務所長 衛藤 謙介

1 調達内容

- (1) 契約名 東京国際空港D滑走路動態観測機器保守点検（電子入札対象案件）
- (2) 契約内容 別紙 仕様書による
- (3) 履行期間 契約締結日から平成31年2月28日
- (4) 履行場所 東京国際空港D滑走路及び調査職員が指定する場所
- (5) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

- (6) 電子調達システムの利用

本案件は、証明書等の提出・入札を電子調達システムで行う対象案件であり、電子調達システムによる場合は、電子認証（ICカード）を取得していることとなる。なお、電子調達システムによりがたい場合は、あらかじめ紙入札方式参加願を提出するものとする。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）において「役務の提供等」のB、C又はD等級のいずれかの等級に格付けされ、関東甲信越地域の競争参加資格を有すること。
但し、一般競争参加資格の決定を受けていない者が競争に参加するためには、開札の時までに当該資格の決定を受けかつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。
- (3) 機器又は機械設備の保守点検の実績を有するものであること。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再審査を受けたものを除く）でないこと。
- (5) 申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に、関東地方整備局から「地方整備局（港湾空港関係）所掌の工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（昭和59年3月31日付け港管第927号）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 電子調達システムによる場合は電子認証（ICカード）を取得していること。
- (7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者等又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等から排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3 入札説明書の交付場所等と入札関連書類の提出等

(1) 場 所

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-1 東京国際空港第三庁舎 4階
関東地方整備局 東京空港整備事務所 品質管理課 契約審査係
電話 03-5757-2075

(2) 電子調達システムのアドレス及び問い合わせ先

電子調達システム

<https://www.geps.go.jp/>

3 (1)の問い合わせ先に同じ

(3) 交付期間及び方法

平成30年10月3日から平成30年11月6日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、9時30分から18時00分まで（最終日は入札書受付締切予定時刻まで）、上記3 (1)の場所において配布する。

(4) 電子調達システムによる入札書類データ（証明書等）の受領期限及び紙入札方式による証明書等の受領期限

平成30年10月17日 16時00分

(5) 電子調達システムによる入札書及び紙入札、郵送等（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）による入札書の受領期限

平成30年11月6日 16時00分

(6) 開札の日時及び場所

平成30年11月7日 10時00分

東京都大田区羽田空港3-3-1 東京国際空港第三庁舎 4階
関東地方整備局 東京空港整備事務所 入札室

4 その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は競争参加資格確認資料に虚偽の記載をした者の入札、その他入札に関する条件に違反した者のした入札は無効とする。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 落札者の決定方法

予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

但し、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(6) 詳細は入札説明書による。